



資本力が与える可能性

令和7年1月4日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

資本力が開発と技術、製品を得ることは絶対的な企業の強さを生むのである。これがグローバルスタンダードである。

これらは資本主義と自由経済システムにおける経済の現実は、資本力が決定するのである。

これら資本力と国際金融グループを背後としてグローバル企業が世界の経済を牽引し、新しい未来の創造を有するのである。

これら経済を決定するのは必ず資本なのである。これが資本主義という現実なのである。そのため金融の経済に与える現実は計り知れず大きいのである。

世界の大手企業や金融機関が有する資本力を理解すべきである。それらが新たな未来を模索しているのである。

これらがグローバル経済の実像なのである。そして政府における経済政策と金融政策がこれらと密接に関連し存在する。

これらは企業経営への正しい理解なのである。企業経営を行う限りこれら世界のメジャーとの技術競争は必ず存在するからである。

これら資本力は、経済の背後に存在する現実である。これらグローバルパワーという現実は、資本力における経済の支配を有するのである。

資本は必ず経済を所有するのである。これらは日本の風土と相反する現実であるが、グローバルゼーションはこれそのものなのである。

これら資本力という基盤を企業が有するとき、今日の世界における先端企業と同じ現実が生まれるのである。

これらが新たな企業の資本計画の要求なのである。